

2026年3月27日

各位

株式会社 北海道銀行

「スパークス札幌・北海道 GX 投資事業有限責任組合」への出資について

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行（頭取 兼間 祐二）は、北海道の GX（グリーン・トランスフォーメーション）推進を目的とする「スパークス札幌・北海道 GX 投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）への出資を決定しましたのでお知らせいたします。

本ファンドは、国内初^{（注1）}の官民連携による地域密着型 GX ファンドで、「Team Sapporo-Hokkaido」^{（注2）}（以下「TSH」）が掲げる 8 つの重点 GX 領域および再生可能エネルギーに関連する北海道内のプロジェクトを投資対象とします。

当行は、この地域の GX ファンドによる取組みをこれからの発展に向けた大切な第一歩と捉え、今後も様々な取組みを通じて地域経済および地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

（注1）札幌市「[（仮称）札幌・北海道 GX ファンドについて](#)」参照

（注2）北海道が持つ国内随一の再生可能エネルギーのポテンシャルを最大限活用し、GX 産業の集積と、それを支える金融機能の強化集積を両輪で進め、日本の再生可能エネルギーの供給基地、世界中から GX に関する資金・人材・情報が集積する、アジア・世界の「金融センター」の実現をめざすため、21 機関により構成された産学官金のコンソーシアムです（2023年6月23日設立）。

記

1. 本ファンドの概要

名称	スパークス札幌・北海道 GX 投資事業有限責任組合 （スパークス札幌・北海道 GX ファンド）
運営会社（GP）	スパークス・グループ株式会社
投資対象	主に TSH の 8 つの重点領域および再生可能エネルギーに関連する北海道内の GX プロジェクト （1）洋上風力 （2）次世代半導体 （3）データセンター （4）水素 （5）SAF （6）蓄電池 （7）海底直流送電網 （8）電気/水素運搬船
ファンド規模	100 億円（目標）



（出所）スパークス・グループ株式会社

2. スパークス・グループ株式会社の概要

名称	スパークス・グループ株式会社
創業	1989年7月1日
代表者	代表取締役社長 阿部 修平
上場取引所	東京証券取引所プライム市場（証券コード: 8739）
事業内容	投資運用業務、投資信託委託業務、投資一任業務、投資助言業務、証券業務

3. 該当するSDGsの目標

 <p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p>	 <p>9 産業と技術革新の 基盤をつくろう</p>	 <p>13 気候変動に 具体的な対策を</p>	SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。 ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。
--	---	---	---

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道銀行 経営企画部 サステナビリティ推進室 盛 TEL:(011)-233-1009
経営企画部 広報CSR室 坂野 TEL:(011)-233-1005